

「徳島県へき地保健医療計画」
取組目標の延長について

7 主要事業実施工程表（計画期間内の取組目標）

（年度）

主要事業名・取組目標	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
<p>(1) 地域医療支援機構の強化</p> <p>● 地域医療支援センターとの連携により、地域医療を担う医師のキャリア形成支援など更なる機能強化に取り組みます。</p>							
○地域医療を担う医師のキャリアプランの作成 ⑳ — →㉒作成	検討	作成	実施				
○へき地診療所等への医師派遣日数 ⑳ 約900日/年 →㉒ 1,000日/年	約900日/年				1,000日/年		1,000日/年
<p>(2) へき地医療を担う医師の確保</p> <p>● 県内全体における医師確保の取組みを推進するとともに、へき地医療を担う医師の養成・確保に取り組みます。</p>							
○自治医科大学の単年度入学者3名確保 ㉓～㉗隔年ごとに3名確保	2名	3名	2名	3名	2名	3名	2名
○医師修学資金貸与者数（累計） ㉓～㉗貸与者数（地域特別枠） 「12名」の確保	35名	47名	59名	71名	83名	95名	107人
<p>(3) へき地医療を担う医師の動機付けとキャリアパスの構築</p> <p>● 高校生や医学生を対象とした啓発事業の推進や地域医療を担う医師のキャリア形成支援に取り組みます。</p>							
○地域医療を担う医師のキャリアプランの作成（再掲） ㉓ — →㉗作成	検討	作成	実施				
○地域医療研修の参加者数（累計） ㉓ 106人 →㉗ 225人	125人	150人	175人	200人	225人	250人	275人

主要事業名・取組目標	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
(4) 働きやすい勤務環境や生活環境の整備 ● 医師の負担軽減を図り、へき地勤務医等が安心して勤務・生活できる環境整備に取り組めます。							
○医師事務作業補助者の設置支援 ⑳～㉓社会実験の実施	実施						
○地域医療を考える県民フォーラム等の開催（毎年度） ㉓～㉗毎年度開催	開催						
(5) へき地の医療提供体制に対する支援 ● へき地医療拠点病院等の体制強化やドクターヘリ導入等による、へき地の医療提供体制の充実に取り組めます。							
○へき地医療拠点病院の追加指定（累計） ㉒5病院 → ㉓6病院	6病院						
○へき地診療所等の整備（三好市） ㉓整備（三好市山城地区）	整備（支援）	開設 運営					
○ドクターヘリの導入・運航 ㉔導入・運航	準備	導入 運航					
○医療情報システム（遠隔画像診断等）の構築 ㉕構築	調整 検討		構築 運用				
(6) へき地の歯科医療体制の充実 ● 市町村や県及び郡市医師会等との連携のもと、へき地歯科医療対策の実施を支援します。							
○在宅歯科診療の推進 （在宅歯科医療連携室整備事業の実施） ㉓～ 推進	推進						

(年度)

主要事業名・取組目標	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
(7) へき地医療機関に従事する医療スタッフの養成・確保 ● 多様化する患者ニーズに対応できる、質の高い看護職員の養成・確保に取り組めます。							
○准看護師養成に係る教育環境の整備 (県西部における准看護師の育成) ②⑥整備	検討			整備			
○看護職従事者数(常勤換算) ②②11,625人 → ②⑥12,640人 (注)H28については、国より需給見通しが策定されないことが示されたため、実数の目標値を設定		12,160 人		12,640 人		13,072 人	